

G-POKE

パソコン アプリ操作マニュアル



はじめに アプリをダウンロードします。

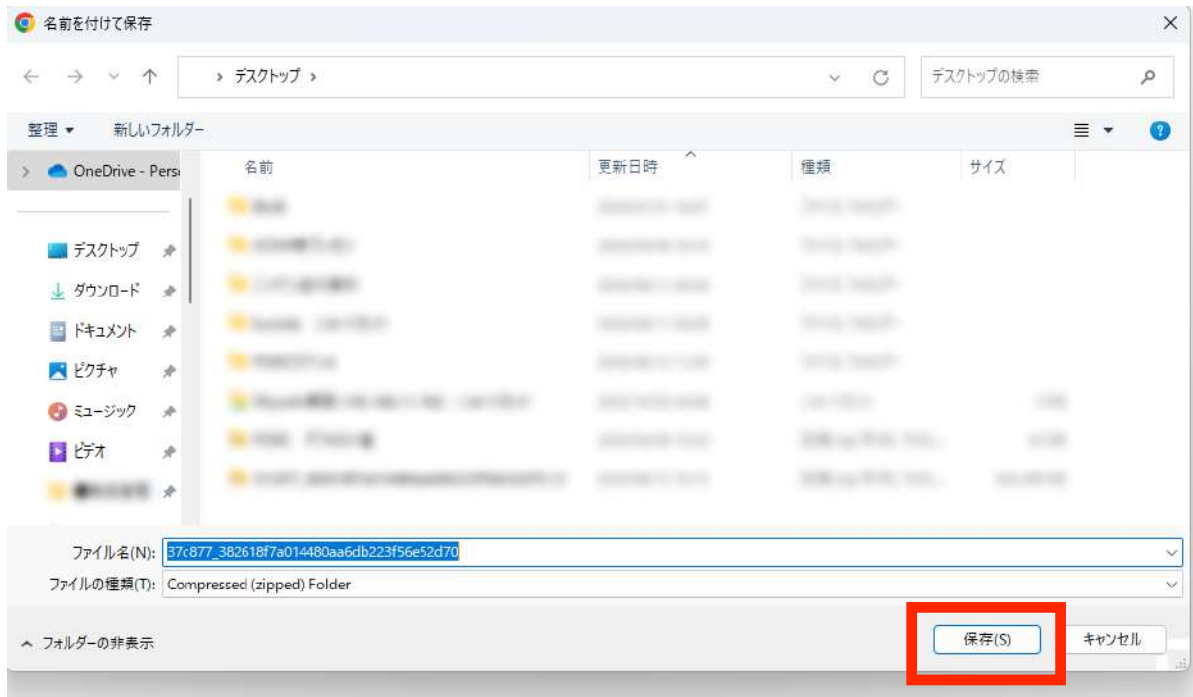
VMS（映像管理システム）は、
Windows PCで実行可能なデバイス管理のソフトウェアです。

ダウンロード手順

同梱のUIDシートに記載の、
G-POKEアプリダウンロードページ (<https://ride.gcam.jp/>) より、
ログインページのアプリをダウンロードします。

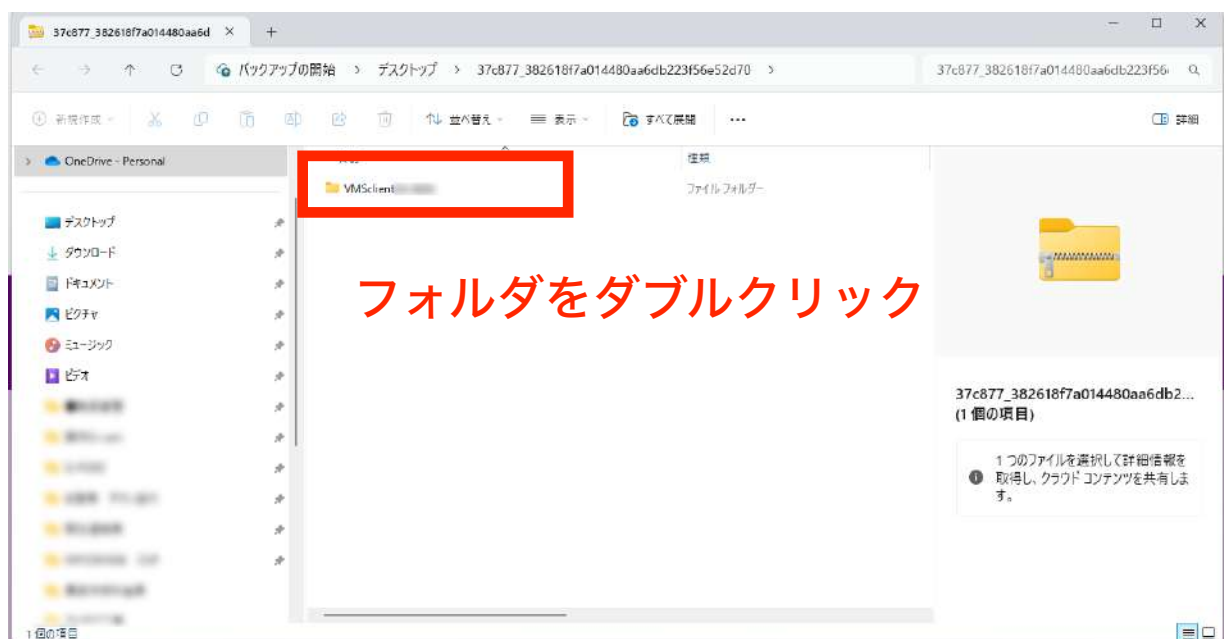


ダウンロードする場所を選択して 「保存」をクリック



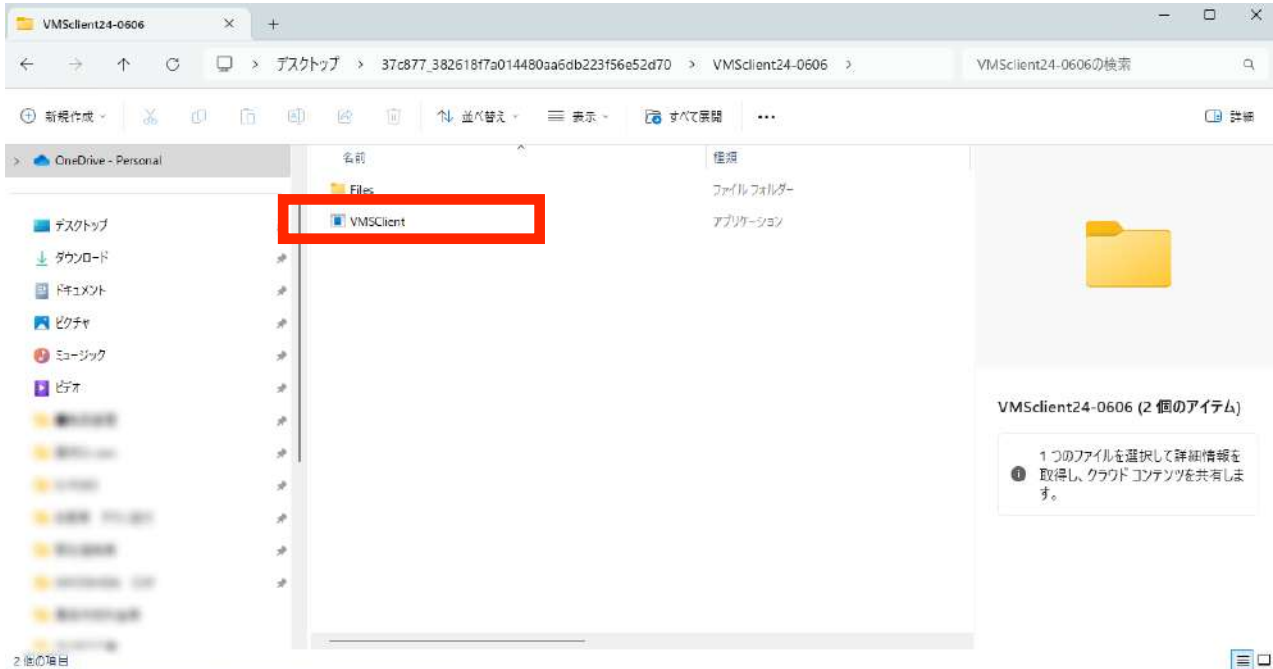
クリック

ダウンロードした、VMSclicentxx-xxx.zipを解凍します。

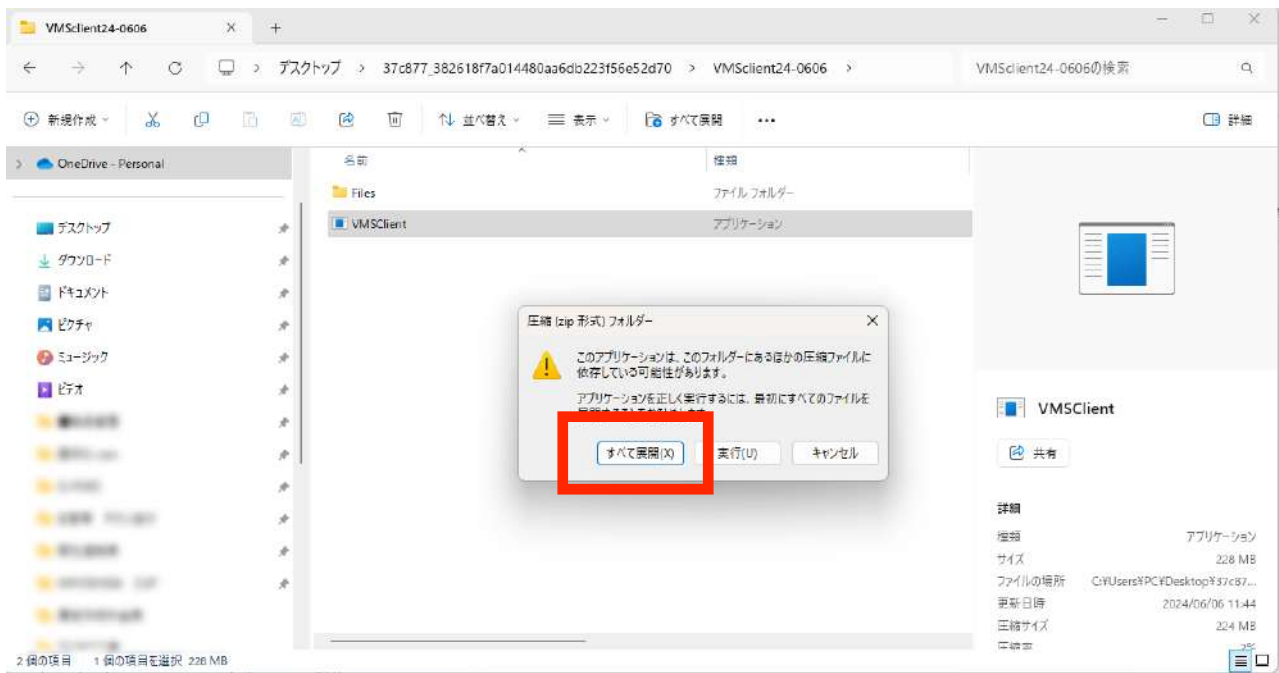


フォルダをダブルクリック

解凍したフォルダ内の「VMSCient」をダブルクリック



「すべて展開」をクリック

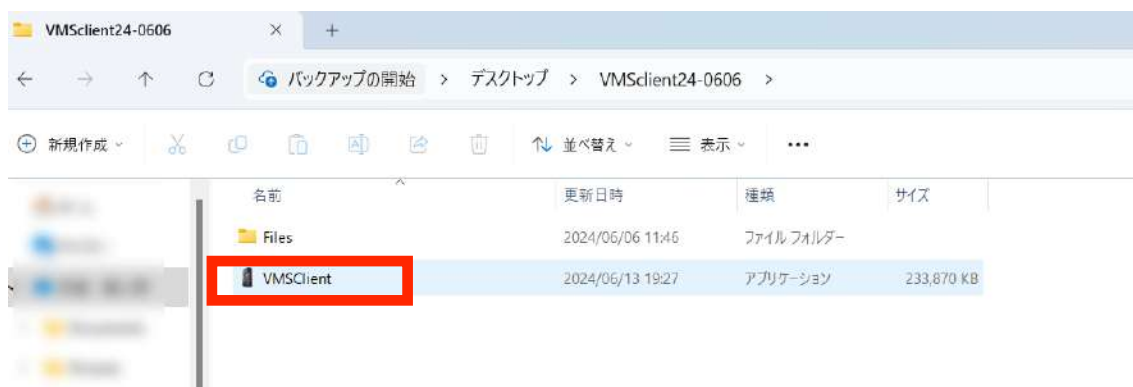


展開する場所を選択して、



「展開」をクリック

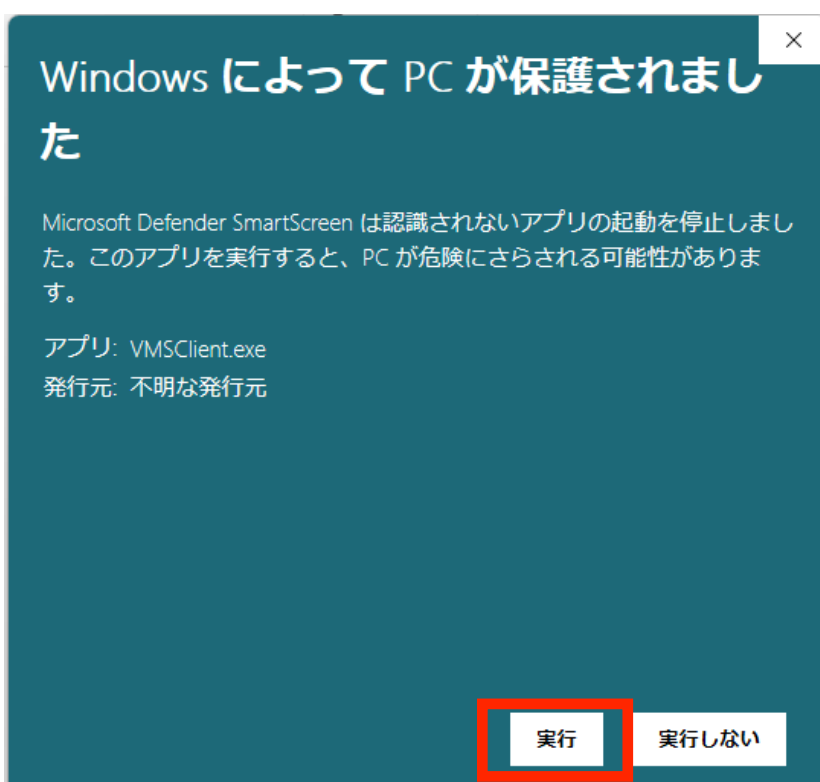
展開したフォルダ内の「VMSCient」をダブルクリック



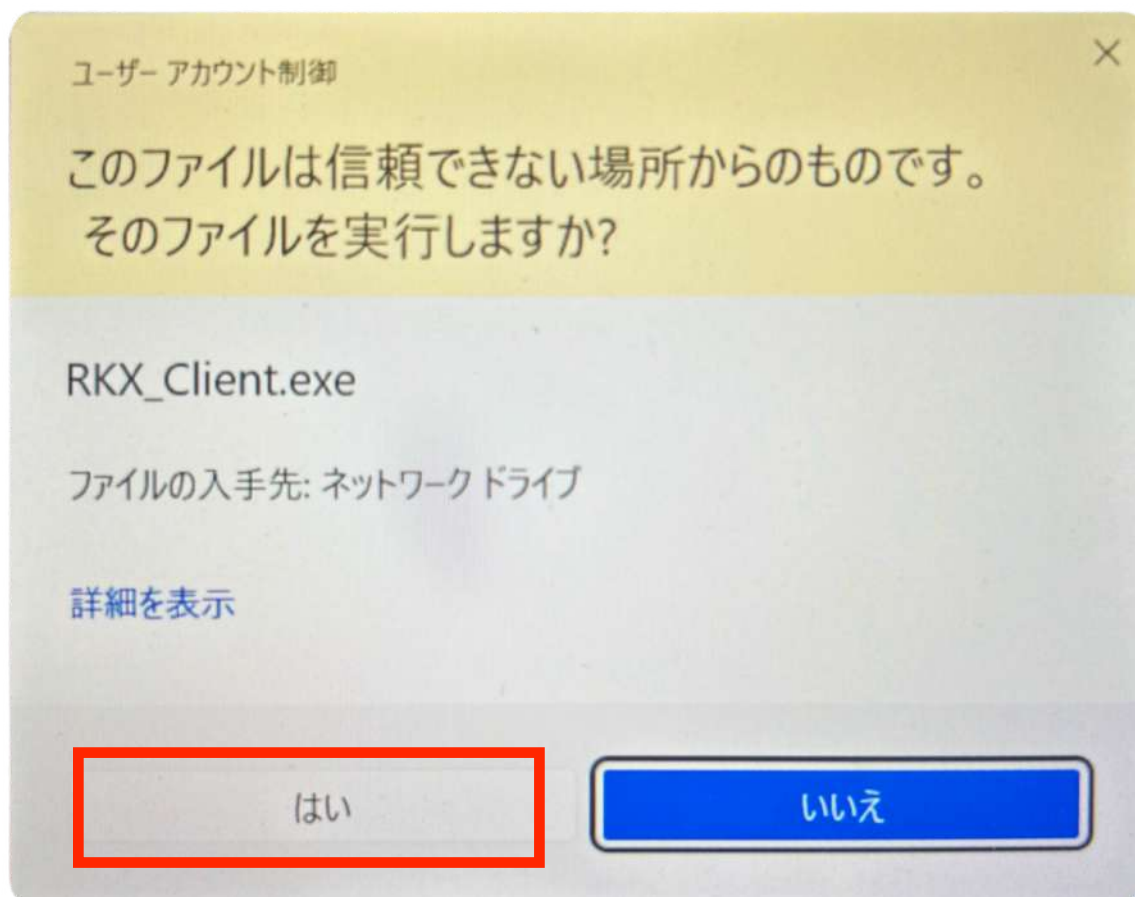
「詳細情報」をクリック



「実行」をクリック



「はい」をクリックして、ログインページへ



アプリのダウンロード完了！
ログインページへ

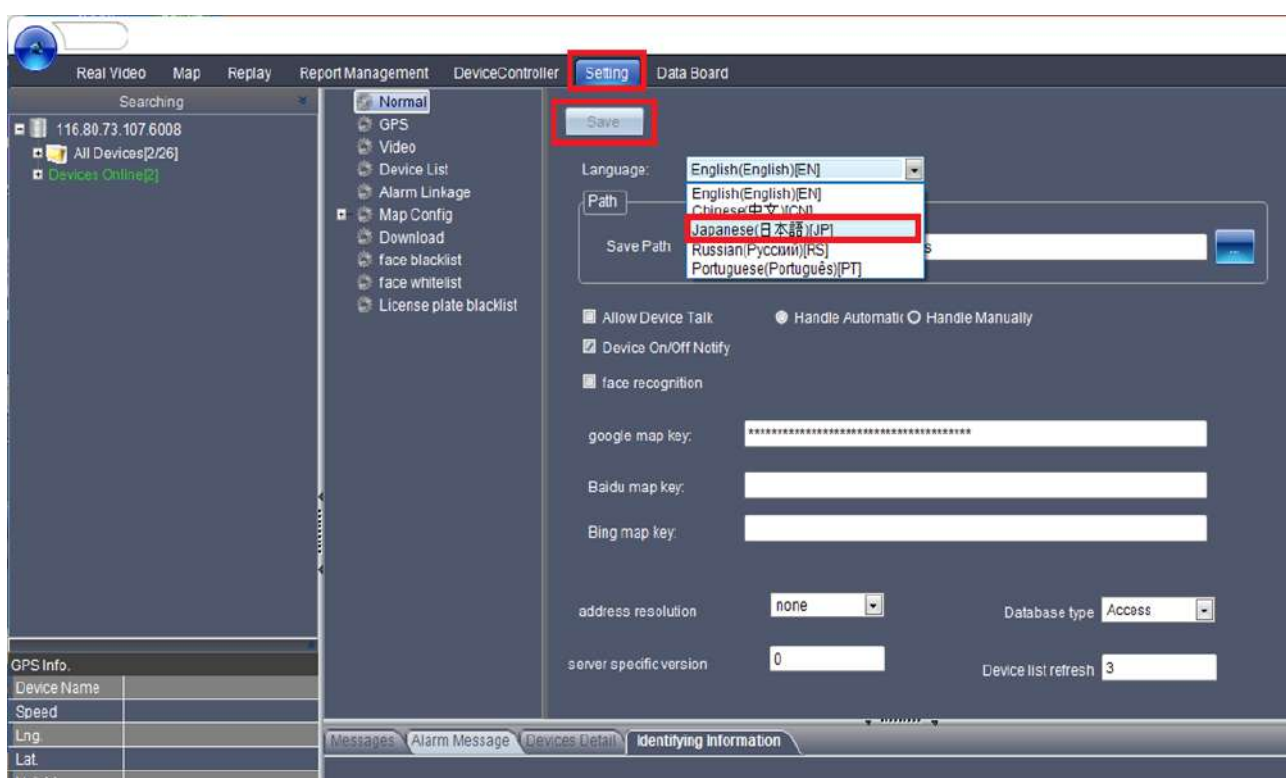


ログイン

ログイン画面が表示されましたら、アカウント名、パスワードを入力して、ドメイン名を選択、ポートはそのままログインをクリックします。
 ※PWD記録をチェックすると次回から自動ログインできます。

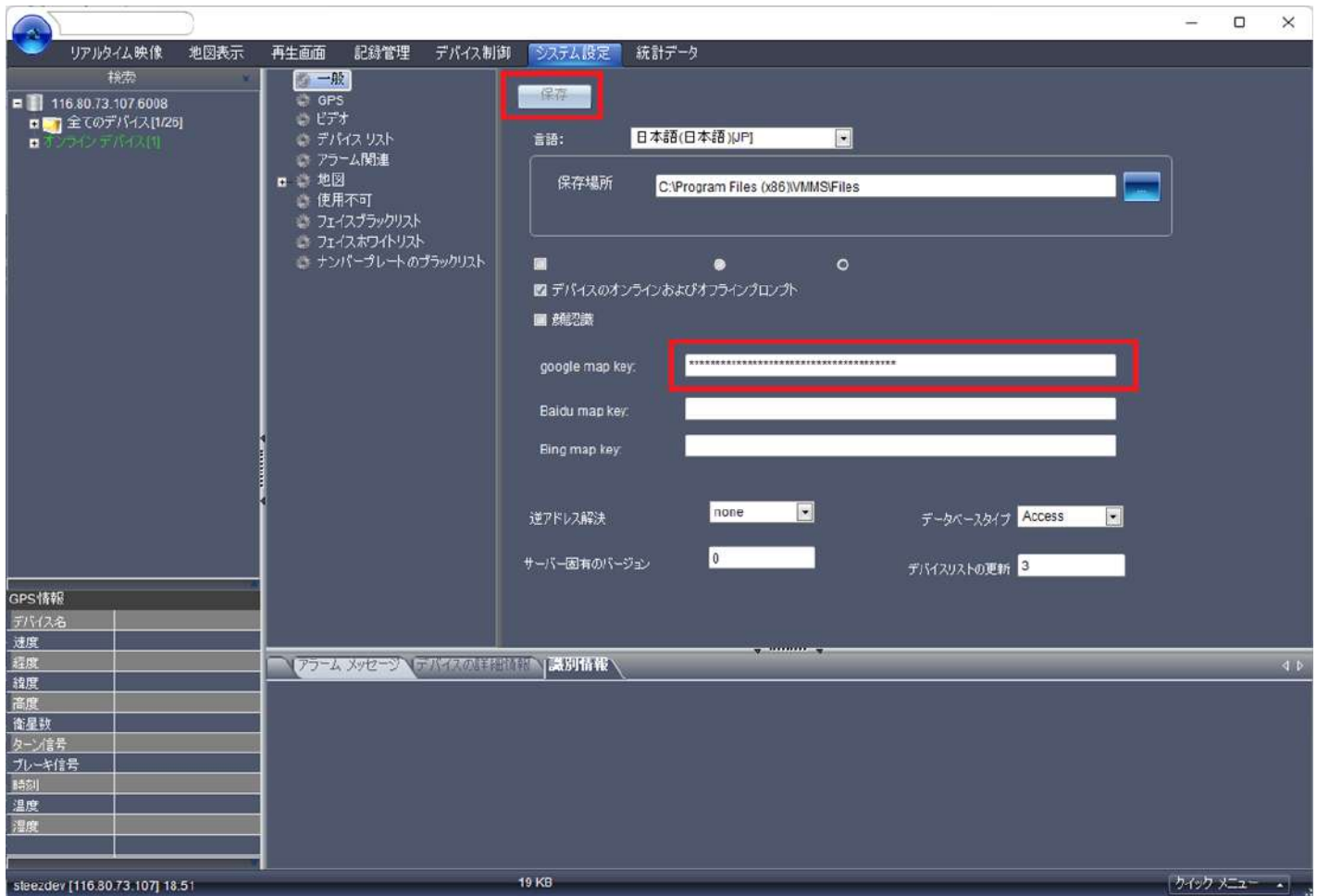


ログイン後、表記言語は英語となっているため、日本語に変更する場合は、上段メニューの「Setting」をクリックし、Language欄のプルダウン選択から日本語を選択しSaveすると日本語表記に変更されます。



Googleマップ機能の有効化

VMSはGoogleマップ機能を有効にする場合、google map keyを設定することで、デバイスのGPS機能でVMSの地図上にデバイスの位置情報を表示させることができます。



オンラインデバイス確認

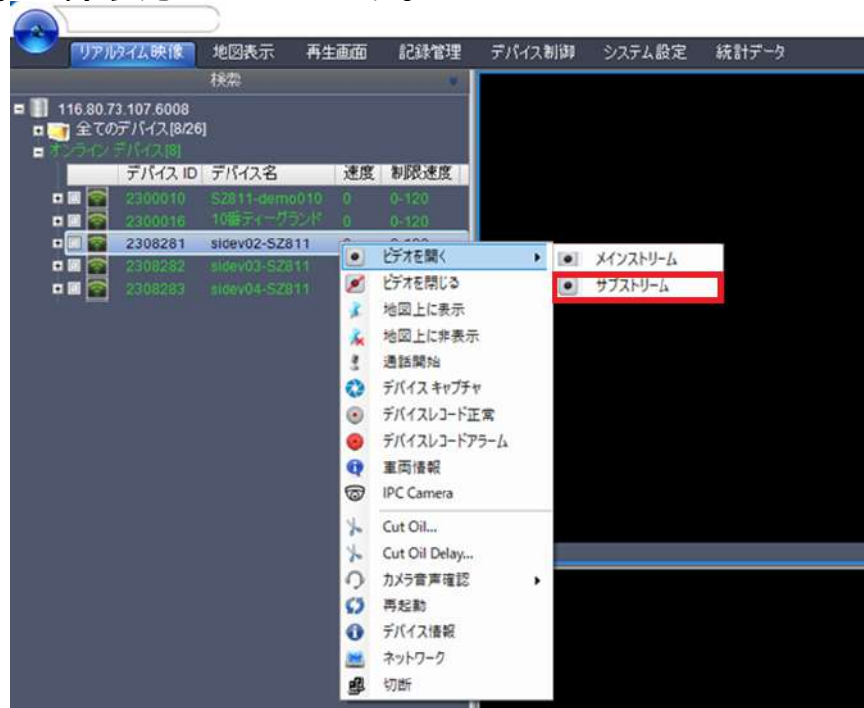
左上メニューの全てのデバイスの配下に登録されているデバイスグループと所属しているデバイスの一覧が表示されます。

オンラインデバイス配下は起動中でオンラインになっているデバイスが緑色で表示されます。オフラインは白色で表示されます。



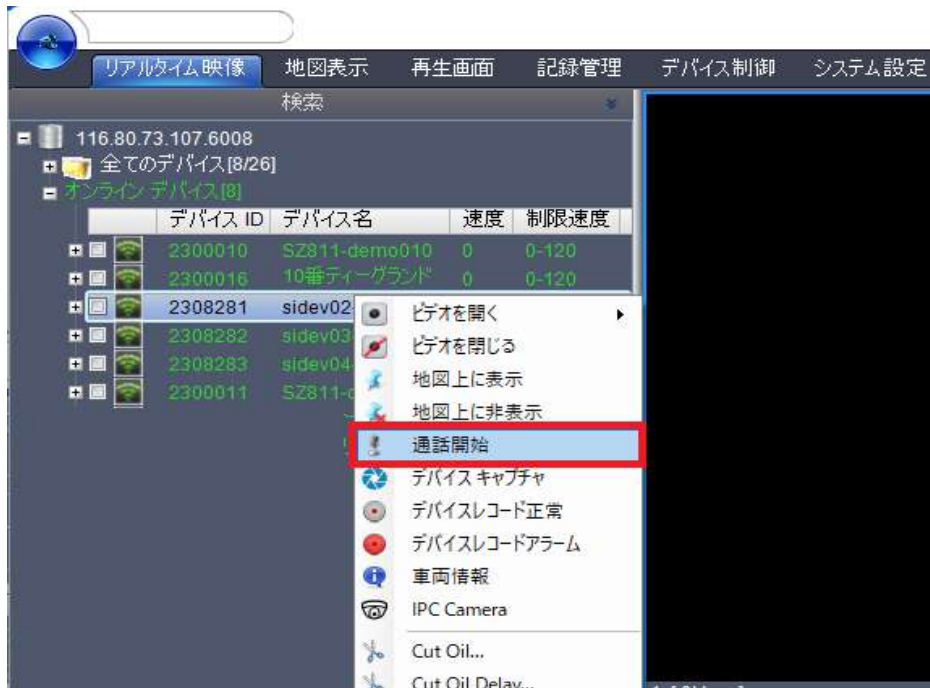
リアルタイム映像

オンラインデバイス一覧からリアルタイム映像を確認したいデバイスを選択し右クリックからビデオを開く→サブストリームをクリックするとリアルタイム映像が表示されます。ビデオを閉じるをクリックするとリアルタイム映像は非表示になります。



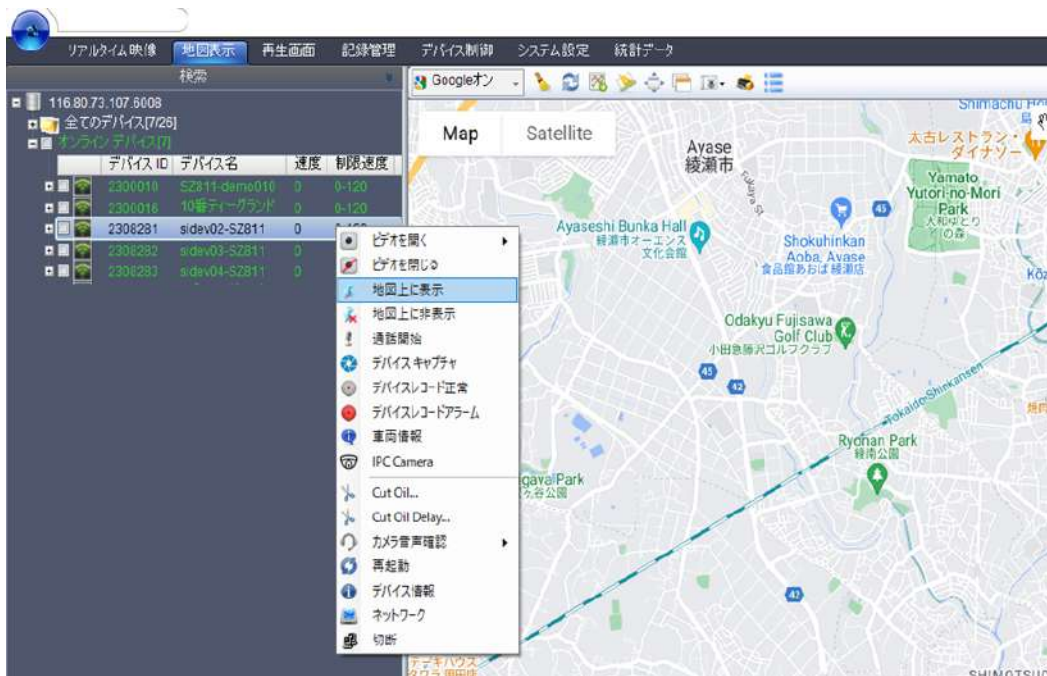
ライブ通話

オンラインデバイス一覧からライブトークしたいデバイスを選択し右クリックから選択メニューを表示し、通話開始をクリックすると通話が開始されます。通話を停止をクリックすると通話が終了します。



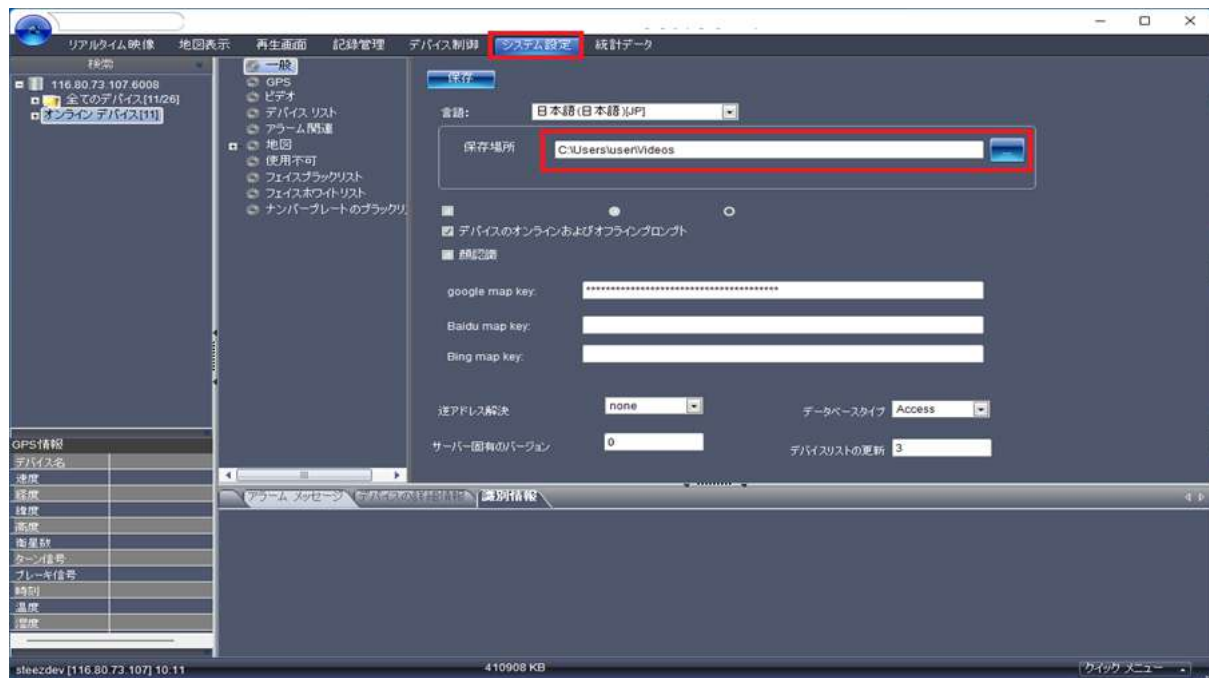
地図上に表示

オンラインデバイス一覧からGPSによるデバイスの位置情報をマップ上に表示する場合に、デバイスを選択し右クリックから地図上に表示をクリックするとマップ上に人のアイコンが表示されます。地図上に非表示をクリックするとアイコンが消えます。



SDカードのビデオファイルダウンロード

事前にシステム設定でデバイスに保存されているビデオファイルの保存先を設定して保存します。※PC上の任意のフォルダを指定してください。



再生画面メニューを選択し、①オンラインデバイス一覧から対象のデバイスをチェックします。②左下のビデオから期間等の条件を指定して、検索をクリックします。③下段のビデオファイル一覧にダウンロード可能なファイルが表示されますので、選択にチェックをして左下のダウンロードをクリックします。ダウンロードしたファイルは指定したPCのフォルダにアップロードされます。

